

ふくい街角景気速報

(平成29年11月分)

調査期間 平成29年11月10日～24日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは52.2となり、前月と比べ1.7ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは48.9となり、前月と比べ0.8ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 52.2 (前月比 ▲1.7)

- 家計動向関連では、前月に比べ0.6ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ3.4ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ1.9ポイント低下した。

(意見の主な内容)

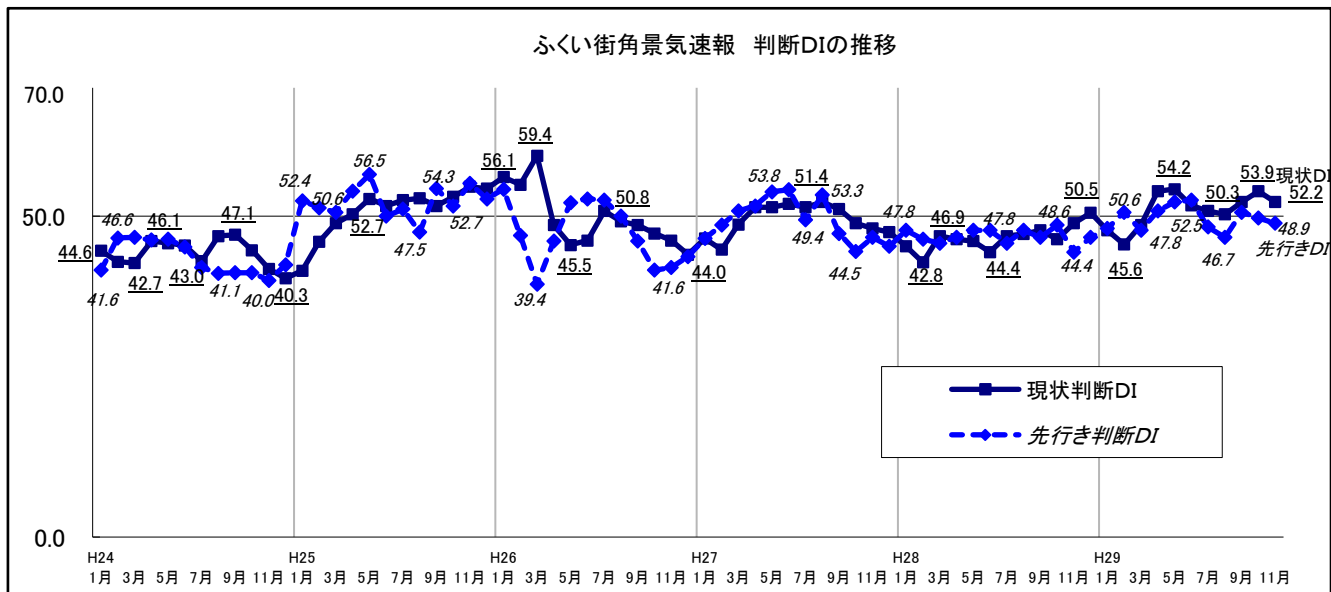
- 商店街でのイベントや文化祭に向けた需要が高まり、客数が増加傾向にある。(商店街)
- 海外からの受注量の減少や、ロープライスチェーン店のシェア増加による国内専門店の売上減少による。(眼鏡製造業)

■景気の現状判断DI 48.9 (前月比 ▲0.8)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.4ポイント低下した。
- 企業動向関連は前月と同水準であった。
- 雇用関連は、前月に比べ1.9ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 冬場に向かって、観光客の入込みが期待できない。(土産品等販売店)
- 発電所内工事が増加している。また、国体に向けた取り組みもあり、景気が良くなっている。(運輸業)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H29 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		51.7	50.8	50.3	52.2	53.9	52.2	▲1.7
家計動向関連		48.3	48.9	50.6	50.6	49.4	48.8	▲0.6
小売		50.0	48.4	50.0	53.2	50.0	45.0	▲5.0
飲食		25.0	75.0	50.0	50.0	25.0	50.0	+25.0
サービス		47.7	45.8	52.3	43.8	52.1	59.1	+7.0
企業動向関連		53.0	50.8	49.2	53.8	57.8	54.4	▲3.4
製造業		55.4	47.8	48.9	53.3	57.6	54.2	▲3.4
非製造業		47.5	58.3	50.0	55.0	58.3	55.0	▲3.3
雇用関連		59.6	57.7	51.9	54.2	59.6	57.7	▲1.9

○回答別構成比

	年 月	H29 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなっている		2.2%	3.3%	3.3%	4.4%	6.7%	4.4%	▲2.3
やや良くなっている		23.3%	20.0%	18.9%	16.7%	14.4%	22.2%	+7.8
変わらない		55.6%	56.7%	53.3%	64.4%	66.7%	52.2%	▲14.5
やや悪くなっている		16.7%	16.7%	24.4%	12.2%	12.2%	20.0%	+7.8
悪くなっている		2.2%	3.3%	0.0%	2.2%	0.0%	1.1%	+1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H29 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		52.5	48.3	46.7	50.6	49.7	48.9	▲0.8
家計動向関連		51.1	45.0	44.9	47.8	48.9	46.5	▲2.4
小売		50.8	45.2	46.0	48.4	48.4	43.3	▲5.1
飲食		50.0	25.0	37.5	50.0	62.5	62.5	+0.0
サービス		52.3	47.9	43.2	45.8	47.9	52.3	+4.4
企業動向関連		51.5	48.4	47.0	53.8	50.0	50.0	+0.0
製造業		52.2	46.7	44.6	51.1	48.9	47.9	▲1.0
非製造業		50.0	52.8	52.5	60.0	52.8	55.0	+2.2
雇用関連		59.6	59.6	51.9	52.1	51.9	53.8	+1.9

○回答別構成比

	年 月	H29 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなる		3.3%	2.2%	2.2%	2.2%	3.3%	1.1%	▲2.2
やや良くなる		18.9%	20.0%	14.4%	17.8%	10.0%	17.8%	+7.8
変わらない		63.3%	48.9%	54.4%	61.1%	68.9%	60.0%	▲8.9
やや悪くなる		13.3%	26.7%	25.6%	17.8%	17.8%	17.8%	+0.0
悪くなる		1.1%	2.2%	3.3%	1.1%	0.0%	3.3%	+3.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	ビジネスホテル	コンサート、学会などがあったため全般的に売上が良かった。また一週目が3連休となったため曜日まわりも良かった。
		丹南	電気機械	大手メーカーのスマートフォンの新モデル立ち上げのため、生産が高水準で推移している。
	企業 動向	嶺南	運輸	発電所内での工事が増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	商店街でのイベントや文化祭に向けた需要が高まり、客数が増加傾向にある。
		嶺南	大型小売店	気温の低下により現在は暖房機が好調であるほか、テレビ、プリンター、インク、パソコンについても売上が伸びている。
		坂井	レストラン	ランチの客数はあまり変化ないが、夜の予約が少し増えてきている。
		嶺南	旅館	販売状況が好転している。
		福井	旅行代理店	10月以降の海外旅行が好調なため。
	企業 動向	坂井	一般機械	年度末にかけての受注が増加傾向にあるため。
		嶺南	コンクリート製品	この時期、公共工事の発注が多いから。
		福井	運輸	若干であるが売上高が前年比増加している。
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	客数に変化がなく、競争が激化している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	富裕層向けの宝飾・美術商材は苦戦している。前年開催の催事に代わる企画・商材を打ち出せない。
		坂井	スーパー	客単価は前年と比べ増加しているものの、客数が減少しており、全体として売上高はやや減少している。
		福井	観光物産店	秋の販促で売上・客数など上向きだったのも落ち着き、3ヶ月前とほぼ変わらない状況になっている。
		福井	自動車販売・整備	株価は上昇安定し、ニュース等では悪い材料は見受けられないが、景気が回復感、売上高、受注共を鑑みても変化は見られない。
	企業 動向	奥越	繊維	受注についてはユニフォーム関連が堅調で前年並みが確保できているが、総じて勢いが無い。
		丹南	鉄鋼	今年度は平均的に良い状態が続いていると思われる。
		嶺南	食品	年末の歳暮商戦が始まったが滑り出しはよくない。年末需要も注文は後ろにずれ込む傾向にありこれからに期待したい。
		福井	運輸	売上は堅調に推移しているが、燃料費が上昇傾向にあり収益を圧迫し始めている。
		④やや悪くなっている	家計 動向	坂井
福井	百貨店、ショッピングセンター			客単価の低下、県内外の商業施設との競争の激化による売上の減少。
奥越	土産品等販売店			台風と雨等、天候不順で観光客が減少している。
坂井	旅館			予約状況が昨年をやや下回っているため。
企業 動向	丹南		眼鏡	海外からの受注量の減少や、ロープライスチェーン店のシェア増加による国内専門店の売上減少による。
	福井		化学・プラスチック	住宅新設着工件数の前年同期比の減少傾向が継続しており、それに準じて住宅業界の売上や受注も伸び悩み気味である。
	福井		石油関連製品販売	天候も悪く、原油高騰で給油数量も減っている。
⑤悪くなっている	企業 動向	福井	繊維	売上や、受注が少ない。昨年に比べて売上が約20%低下している。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	嶺南	運輸	発電所内工事が増加している。また、国体に向けた取り組みもあり、景気が良くなっている。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	歳末大売り出しなどの年末商戦や新年のセール、催事が増えるため客数の増加が見込める。
		福井	小売店	クリスマス、正月などのイベントにより売上の増加が見込まれる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	大企業の業績が上がっているため、地方や中小企業へも回ってくると期待する。
		坂井	レストラン	クリスマス、忘年会、新年と行事がいろいろある月のため、客数が増加すると思われる。
		福井	ビジネスホテル	12月の予約の進捗状況は、昨年よりも良い。ただ冬期は例年売上が落ち込むので、その対策を講じる必要がある。
	企業 動向	坂井	一般機械	年度末にかけての受注が増加傾向にある。
		奥越	電気機械	今後3ヶ月の受注見込が増加している。
		嶺南	コンクリート製品	先月の大雨による災害工事が少し見込まれるため。
		福井	印刷関連	全体的な受注量が少なからず増加傾向にある為。
		福井	不動産・建設	3月のピークに向け、年が明けると繁忙期に入る為。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	年末年始のセール時期を迎え、県外の商業施設はもとより県内の商業施設との競争が激しくなると思われる。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	年末年始の需要に期待したいが大きな変化があるか分からない。
		福井	自動車販売・整備	冬のボーナスの支給時期を迎えるが、消費に対しては慎重で、今後の為に貯蓄に回して備える傾向が見え、景気回復は期待できない。
		坂井	観光・レジャー施設	天候に左右されにくい屋内型のアクションを充実させ、昨年度よりも前倒しで開催するなどして今後の需要増を期待している。
	企業 動向	奥越	繊維	スポーツ・アウトドア関連の輸出に期待が持てるが、量については大きな変化がなさそう。
		福井	一般機械	客先である建設機械業界は、中国市場の景気回復と排ガス規制特需により、2018年3月頃まで引き続き好調である見通しとなっている。
		福井	金融機関	個人消費は海外経済の回復傾向を受け、持ち直しが期待されるが、先行きの不透明さから弱含みで推移する可能性もある。
		福井	運輸	燃料価格の上昇が収益を圧迫する懸念材料となっていることから現状は改善されない。
	雇用	嶺南	労働相談員	県内では、福井国体関連による建設が多くなっているが、嶺南地域ではそれほど目立たないのが現状である。しかし、最近では、大飯原発の再稼動が現実的になり、今後の景気判断の一躍になるのではないかと思う。
	④やや悪くなる	家計 動向	福井	商店街
坂井			小売店	積雪時期になり、県外客が大幅に減少するため。
坂井			スーパー	消費者の節約志向の強化。将来の消費税増に対する不安。
奥越			土産品等販売店	冬場に向かって、観光客の入込みが期待できない。
企業 動向		福井	化学・プラスチック	現在の受注状況からは底堅い受注は今後も続くと思われるが、原材料価格も高騰しており、引続き厳しい状況が予想される。
		丹南	食料品製造	冬に向かい寒くなるのでお客様の出足が悪くなると思う。
		坂井	IT関連	競争が激化しており、営業力の強化が必要である。
		丹南	建設業	オフシーズンに入る為。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)